



YouTube



Instagram

JAN
1

02 陸上競技部 (長距離部門)

第100回 箱根駅伝 総合第4位

「その1秒をけずりだせ」「怯まず前へ」

1月2～3日の2日間にわたり、第100回箱根駅伝（東京箱根間往復大学駅伝競走）が開催されました。1月2日の往路は、5時間25分19秒で第4位。1月3日の復路でもチーム一丸となって伝統の鉄紺の襷をつなぎ、総合第4位という成績を収めました。また、本学は19年連続となる、第101回大会のシード権を獲得しました。

【出場選手・タイム】

総合タイム 10時間52分47秒 第4位

－往路タイム 5時間25分19秒 第4位 －復路タイム 5時間27分28秒 第3位

1区 九嶋 恵舜選手（4年）

6区 西村 真周選手（2年）

2区 梅崎 蓮選手（3年）

7区 熊崎 貴哉選手（4年）

3区 小林 亮太選手（3年）

8区 村上 太一選手（4年）

4区 松山 和希選手（4年）

9区 吉田 周選手（3年）

5区 緒方 滯那斗選手（2年）

10区 岸本 遼太郎選手（2年）★区間賞



東京五輪金メダリストの大橋悠依選手による特別講義

健康スポーツ科学部栄養科学科の「健康スポーツ科学演習II」の特別講師として、東京五輪金メダリストの大橋悠依選手（2018年国際地域学部卒業/イトマン東進所属）を招き、スポーツと食の観点から人生のターニングポイントや、パフォーマンスを高めるための食事や睡眠のこだわりについてお話いただきました。

講演を聞いた学生からは、トップアスリートのお話を伺うことでスポーツと栄養について学習することへのモチベーションが上がったなどの感想が述べられました。

10 OG特別講義

鏡優翔選手第57回テレビ朝日ビッグスポーツ特別賞受賞！

本学レスリング部の鏡優翔選手（社会学部メディアコミュニケーション学科4年）が2023年スポーツ界（JOC加盟競技団体）で優れた成績を残した個人・団体を表彰する「第57回テレビ朝日ビッグスポーツ賞」において、ビッグスポーツ特別賞を受賞し、表彰を受けました。同賞は1年間安定した成績を維持し、健闘した競技者を対象に贈られるものです。



12 レスリング部

15 陸上競技部 (長距離部門)

2024年1月1日に令和6年能登半島地震が発生し、被災された皆様に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、本学では1月15日～19日の間、東洋大学SDGsアンバサダーボランティア支援室主催の災害支援募金活動を行いました。この募金活動には本学陸上競技部長距離部門も協力し、1日も早い復興を祈りました。



24 TOYO スポーツ センター

【TOYO SPORTS VISION】<する人・観る人・支える人>応援プロジェクト
本学公式アプリ内の「My Journey」機能を活用し、2023年10月～12月に計3回にわたり全学生を対象として、本学のスポーツを知るきっかけを提供し盛り上げるための「問いかけ」を展開しました。

■「問いかけ」のテーマ

- (第1弾) 10月「スポーツ観戦」について
- (第2弾) 11月「東洋大学のスポーツシンボルマーク」について
- (第3弾) 12月「箱根駅伝」について



回答した学生の皆さんから抽選で5名にTOYO SPORTSオリジナルフーディをプレゼントしました。

FEB
2

3 陸上競技部 (短距離部門)

日本陸上競技選手権・室内競技にて宮尾真仁選手優勝など在学生・卒業生が大活躍！
3、4日に開催された第107回日本陸上競技選手権大会・室内競技 2024日本室内陸上競技大阪大会において、本学に在学する宮尾真仁選手が男子三段跳で優勝したほか、在学生・卒業生が優秀な成績を収めました。

【表彰選手】

<男子三段跳>

優勝：宮尾真仁選手（法学部1年）
準優勝：城崎滉青選手（理工学部2年）

<男子走幅跳>

優勝：津波響樹選手（2020年ライフデザイン学部卒業/大塚製薬所属）
準優勝：藤原孝輝選手（法学部3年）



10 アイススケート部 (フィギュア部門)

関東インカレ 兼 全日本インカレアイスダンス部門で男女活躍
10、11日KOSE新横浜スケートセンターで第51回関東学生フィギュアスケート選手権大会兼第96回日本学生氷上競技選手権大会フィギュア競技アイスダンス部門が開催されました。

【表彰選手】

<男子7,8級クラス>

〔個人〕 1位 大中 惟吹選手（社会学部2年）
〔団体〕 1位 東洋大学 大中 惟吹選手（社会学部2年）
栖川 源二郎選手（社会学部2年）
坂東 凜選手（社会学部3年）

<女子7,8級クラス>

〔個人〕 1位 増田 未夢選手（社会学部3年）
〔団体〕 1位 東洋大学 園田 りん選手（社会学部4年）
田中 陽織選手（社会学部4年）
市川 愛佳選手（社会学部3年）
増田 未夢選手（社会学部3年）



10 アイススケート部 (スピード部門)

全日本選抜スピードスケート競技会で干川脩太選手と干川 武流選手が活躍！
10、11日に行われた全日本選抜スピードスケート競技会4th渋川伊香保大会にて干川脩太選手と干川武流選手が活躍し以下の成績を収めました。

【大会結果】

<男子5000m>

第3位 干川 脩太選手(社会学部4年) 7分12秒39

<男子マススタートレース>

第2位 干川 武流(健康スポーツ科学部1年) 40ポイント



18 卒業生

池田向希選手が日本選手権で優勝し、パリ五輪代表に内定
2月18日に神戸市で開催された第107回日本選手権において、本学卒業生の池田向希選手(2021年経済学部卒業/旭化成株式会社所属)が20km競歩で優勝しました。

本大会2連覇とともに、パリ五輪代表に内定してしまいました。
池田向希選手の五輪出場は、銀メダルを獲得した東京大会に続いて2大会連続となります。

21 スキー部

国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会にて橋詰岳選手が優勝！
21～24日に山形県で行われた第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会にて橋詰岳選手(法学部3年)が男子大回転成年男子Aにて優勝いたしました。その他のスキー部員も同種目にて、良い成績を収めました。

【表彰選手】

<男子大回転 成年男子A>

優勝 橋詰 岳選手

4位 峰村 岳臣選手

8位 下畑 岳大選手(2023年法学部卒業/高山市役所所属)

10位 高橋 侑也選手

25 ラグビー部

『東洋大学杯 ラグビー地域対抗戦』

25日に川越ラグビー3スクールによる、小学生向け『東洋大学杯 ラグビー地域対抗戦』を開催しました。

主催:東洋大学ラグビー部

協力:川越市ラグビーフットボール協会

川越ラグビースクール

場所:東洋大学川越キャンパス ラグビー場

約200名の小学生にご参加いただきました。



MAR
3

06 陸上競技部 (長距離部門)

酒井瑞穂コーチが2023年度ミズノスポーツメントール賞ゴールドに選出
本学職員で陸上競技部長距離部門の監督補佐および競歩コーチの酒井瑞穂氏が「2023年度ミズノスポーツメントール賞ゴールド」に選出されました。
ミズノスポーツメントール賞とは、ミズノスポーツ振興財団が日本スポーツ協会、日本オリンピック委員会と共催で1990年から行っているもので、我が国における競技スポーツの優秀選手の強化・育成や地域スポーツの普及・振興に貢献した指導者を顕彰する制度です。
昨年の「文部科学大臣顕彰」受賞に引き続き栄誉となります。

09 パラ水泳

田中映伍選手がパリ2024パラリンピック水泳競技日本代表推薦選手に決定
9日～10日に行われた2024日本パラ水泳春季チャレンジレースにおいて、本学福祉社会デザイン学部・社会福祉学科1年の田中映伍選手(TOYOスポーツセンター・トップアスリート認定)が派遣B基準記録を突破し、パリ2024パラリンピック水泳競技日本代表推薦選手に決定しました。

11 UNIVAS AWARDS

『UNIVAS AWARDS 2023-24』において本学学生並びにTOYOスポーツセンターが表彰されました

一般社団法人大学スポーツ協会（通称：UNIVAS）が主催する『UNIVAS AWARDS 2023-24』が開催されました。UNIVAS AWARDSは競技成績だけではなく、学業充実や安全安心、大学スポーツの盛り上げなどに著しい成果をあげ、同協会の理念の体現に貢献をした学生アスリートやスポーツに関わる学生、団体を表彰するもので、本学学生4名が受賞しました。

【優秀賞】

「ウーマン・オブ・ザ・イヤー」

藤生 菜摘さん

（食環境科学部4年/サッカー部女子部門）

「ルーキー・オブ・ザ・イヤー」

竹原 秀一さん

（健康スポーツ科学部1年/水泳部）

【入賞】

「マン・オブ・ザ・イヤー」

柳田 大輝さん

（文学部2年/陸上競技部短距離部門）

「パラアスリート・オブ・ザ・イヤー」

田中 映伍さん

（福祉社会デザイン学部1年/トップアスリート認定）



また、2023年4月に開設した学生アスリートをサポートする本学組織のTOYOスポーツセンターが「スポーツ統括部局/SA賞」において、最優秀賞（スポーツ庁長官賞）を受賞しました。これは、大学スポーツ振興に向けた画期的・効果的取り組みであるか、それを遂行するための組織体制が整っていたかをポイントとして選考、評価されました。

17 レスリング部

2024年U23世界レスリング選手権大会 日本代表選考会
2024年U23世界レスリング選手権大会日本代表選考会にて、グレコローマンレスリング87Kggに出場した小堀雄大選手（文学部4年）が見事優勝し、日本代表に決定しました。U23世界選手権は2024年10月にアルバニアで開催されます。



21 体育会表彰式

東洋大学白山キャンパススカイホールにて「2023年度体育会表彰式」を実施
体育会表彰式は、体育会本部の選考基準に則り、「優秀団体賞」「優秀選手賞」「功労賞」を対象者に授与し、部の垣根を超えて当年度の活躍を讃え、労うものです。当日は約50名の受賞者が出席し、表彰状・記念品の授与を行いました。また受賞者へのエールとして応援指導部による演舞も行われました。受賞者の多くは4年生で国内外で素晴らしい成績を残した選手と、これまで部を支えてきた主務や主将などが対象となりました。また1～3年生の選手からも受賞者が選ばれ、今後益々の活躍が期待されます。



23 学位記授与式 卒業式

2023年度 学位記授与式・卒業式

23日に学部卒業生・大学院修了生を対象とした、東洋大学学位記授与式・卒業式を挙行了しました。式典の中で以下の運動部員3名が学長賞と創立125周年記念スポーツ報奨金授与の代表に選出されました。

【創立125周年記念スポーツ報奨金授与代表】

【学長賞代表】

陸上競技部短距離部門 中島 佑気ジョセフ
（総合情報学部 4年）

レスリング部 鏡 優翔
（社会学部 4年）

ボクシング部 田中 空
（経営学部 4年）

竹原秀一選手ほか卒業生選手を含め6名がパリ五輪代表に選ばれました
日本水泳連盟による「第33回オリンピック競技大会（2024/パリ）・競泳派遣選手団」の
発表で、東京アクアティクスセンターで17日～24日に開催された
「国際大会代表選手選考会」に出場した本学在学学生・卒業生等のうち、派遣要件を
満たした6名がパリ五輪代表となりました。

【在学学生】

竹原 秀一選手 男子 200m 背泳ぎ
(健康スポーツ科学部1年)

【入学予定者】

松下 知之選手 男子 400m 個人メドレー
(国際観光学部入学予定)

【卒業生】

青木 玲緒樹選手 女子 100m 平泳ぎ
(2017年経営学部卒業/ミズノ株式会社所属)

大橋 悠依選手 女子 200m 個人メドレー
(2018年国際地域学部卒業/イトマン東進所属)

花車 優選手 男子 200m 平泳ぎ
(2022年文学部卒業/イトマン東京所属)

白井 璃緒選手 女子 リレー
(2022年国際観光学部卒業/ミズノ株式会社所属)



「TOYOスポーツセンター紀要 第1号（創刊号）」刊行

TOYOスポーツセンターでは、「トップアスリートサポートセクション」
「スポーツ連携セクション」「マネジメントセクション」の3つのセクションで、さらなる
アスリートの強化・サポート、および地域連携・社会貢献の展開の他、大学一体となる
応援文化の醸成を図り、スポーツを通じた人財の育成を行っています。

「マネジメントセクション」のミッションの一つに、「教職員・アスリート卒業生・
アスリート大学院生のスポーツオールTOYOで紀要を発行し、研究発表を行うこと」とあり、
『TOYOスポーツセンター紀要 第1号（創刊号）』を刊行いたしました。

TOYO × PARIS

オリンピック・パラリンピック内定者



田中 映伍
福祉社会デザイン学部1年



竹原 秀一
健康スポーツ科学部1年



鏡 優翔
社会学部4年

【水泳】

青木 玲緒樹 女子100m平泳ぎ
(2017年経営学部卒業/ミズノ株式会社所属)

大橋 悠依 女子200m個人メドレー
(2018年国際地域学部卒業/イトマン東進所属)

花車 優 男子200m平泳ぎ
(2022年文学部卒業/イトマン東京所属)

白井 璃緒 女子リレー
(2022年国際観光学部卒業/ミズノ株式会社所属)

松下 知之 男子400m個人メドレー
(国際観光学部入学予定)

【陸上】

池田 向希 20km競歩
(2021年経済学部卒業/旭化成株式会社所属)

内定情報

サッカー部 男子部門

24'

富田英寿選手(国際観光学部4年)
ブリオベッカ浦安(JFL所属)

25'

中山昂大選手(国際観光学部3年)
大宮アルディージャ(J3所属)

ABOUT TSC

TOYOスポーツセンターでは応援文化醸成のため、学生アンバサダーによる情報発信を行っています。

学内掲示ポスターをはじめとしてInstagramや
YouTubeに試合情報を随時投稿してまいります
のでぜひご覧ください。

Instagram @toyo_univ

YouTube @toyosportschannel

